



みんな元気

第79号 令和7年7月発行

児童養護施設 共楽養育園

〒745-0801
山口県周南市大字久米1347
TEL / 0834 (25) 0017
FAX / 0834 (36) 0017
E-mail / info@kyoraku.or.jp

園長からのあいさつ

いつも私たちの施設の運営に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。昨年度も皆さまからの継続的なご支援のおかげで、さまざまな活動を行うことができました。また、たくさんの招待行事にお声がけいただき、地域の方々に見守られ、支えられていることを実感しながら過ごすことができました。

現在、前号でもお伝えしましたが、新規グループホームの建設が大詰めを迎えるところです。上棟式も無事に終わり、あとひと月ほどで、子どもたちと職員の新たな生活拠点が完成します。担当職員たちは、子どもたちとの新しい生活をイメージしながらいろんなアイディアを出し、楽しみながら準備を進めてくれています。地域の中で生活していく上で、地区の行事や子ども会活動にも積極的に参加し、子どもたちや職員が地域の方々に受け入れていただけるよう精進していきたいと思っています。

令和7年度は、35名の子どもたちと41名の職員でスタートすることになりました。今年度後半からは、グループホームの新設に伴い、本体施設外で勤務する職員のほうが多くなります。このようにグループホーム化が進むことで、子どもたちにとってはより家庭的で、落ち着いた環境での生活となるかと思いますが、職員はそれぞれの場で、個で対応する場面も増え、職員が日常的に顔を合わせる機会が減り、孤立や孤独感を感じやすくなるとも感じています。今年度の施設の目標として、「子どもも職員も一緒に過ごす時間を増やす」ことを掲げました。子どもたちとの日々を「一緒に楽しむ」ことを大切にしながら、職員同士のつながりやチームワークを意識的に育んでいく学びの場を増やしていきたいと考えています。

これからも、子どもたちのより良い育ちの場をつくっていくため、職員一同力を合わせてまいります。今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

共楽養育園
園長 内富吉保

想い出のひとこま

徳山総合支援学校運動会

今年度の運動会は、学校グラウンドに仮設校舎ができた為、体育館で学部別に行われました。

21日午前中は高等部の運動会でした。高等部2年のAさんは、リレーを頑張つたそうです。そらん節では音楽に合わせて踊るところが難しかったそうです。

22日午後は中学部の運動会でした。中学部3年のHさんは、開会式で開会の言葉をいうことが出来ました。ダンスではお手本として前に出て踊りました。

玉入れは、中学部の先生が作られた特製の籠に玉を入れていきます。一人ひとりの体力や出来ることに合わせて競技が工夫されており、子どもたちが力を合わせて取り組んでる様子に、ここがあたたかくなりました。



スポーツフェスティバル！頑張りました

5月25日日曜日、久米小学校でスポーツフェスティバルが行われました。24日が雨天のため延期になっての行事でしたが、子どもたちはこれまで練習してきた力を発揮していました。子ども達に感想を聞いてみました。

1年生Aさん

スポーツフェスティバルでがんばったことは何ですか？

「かけっこです。1位になれるように頑張って走ったからです。」

楽しかったことは何ですか？

「大玉転がしは、練習の時より本番の時の方が上手に出来たからです。ダンスも楽しかったです。難しかったけど、大好きなプリキュアになった気分になりました。」

嬉しかったことは何ですか？

「あお組のみんなが応援してくれたことです。お父さんとお母さんが来てくれたこともうれしかったです。でも離れるのがいやで泣いちゃった。お父さんとお母さんがたくさん写真を撮ってくれたこともうれしかったです。」



6年生Aくん

小学校最後のスポーツフェスティバルで、楽しかったことは「大玉送り」です。大人数で一つの玉を運ぶところが楽しかったです。6年生のスポーツフェスティバルは、楽しかったけれど、徒競走が2位だったことが悔しかったです。

久米地区駅伝

2月11日久米地区駅伝大会に参加しました。今年は、去年と違いとても晴れており絶好のスポーツ日和でした。早朝は寒かったですが、子どもたちが走る頃には寒さもなくなりとても走りやすかったです。

初参加の3歳の幼児さんも200mのロードレースを走りきました。ピストルの音に驚いたのか慣れない場所だからか泣きながら走っていましたが、来賓で来られていた藤井りつ子市長に手を引いていただき無事にゴールすることが出来ました。小学生チームの男子5人は力いっぱい自分の区間を走り切りました。

走り切った後は、炊き出しの豚汁をいただきました。子どもたちはとても楽しみにしており美味しいそうにたくさん食べていました。表彰式では入賞した子どもたちもあり、みんなで喜びを分かち合いました。初めて参加した子どもは表彰してもらうことに戸惑う姿も見られましたが、走り切った達成感や喜びが伝わってきました。

子どもたちの頑張る姿を見れた職員にとっても、やりきった子どもたちにとっても素敵な一日となりました。



入学入園おめでとう。ピカピカの1年生に聞いてみました。

- ①入園入学して楽しむにしている事
- ②得意な科目
- ③頑張りたい事



保育園入園 R 君

- ①誕生日のご飯
- ②仮面ライダーごっこ、鬼ごっこ
- ③公文

小学校 A さん

- ①鍵盤ハーモニカ（かえるのうた、きらきら星）、書写
- ②国語、算数、道徳
- ③とび箱、鉄棒

高校 S さん

- ①文化祭
- ②英語
- ③部活動(吹奏楽部)

高校 Y 君

- ①購買（学校）
- ②ない
- ③欠点と遅刻をしない

中学 S 君

- ①部活
- ②数学
- ③部活(卓球部)

中学 R 君

- ①文化祭
- ②数学
- ③部活(卓球部)

高校 M さん

- ①修学旅行
- ②国語
- ③勉強

高校 K さん

- ①学食
- ②数学
- ③英語、漢字

社会人1年生にも聞いてみました。

- ①楽しむにしている事
- ②リフレッシュ方法
- ③頑張りたい事



社会人1年生 S 君

- ①休みの日
- ②音楽を聴きながら部屋の掃除。散歩。
- ③仕事を早く覚えて一流の介護福祉士になりたい。

職員 井上さん

- ①子どもたちと沢山関わり、一緒に遊ぶこと
- ②カラオケ、運動、YouTube、友達と遊ぶ、ドライブ、音楽を聞く(Mrs. GREEN APPLE)
- ③仕事を覚える、子どもたちと気軽に話せる職員になる、子どもたちに頼りにされる職員になる。

職員 吉村さん

- ①子どもたちと沢山関わる事
- ②好きな推しのライブに行く事、寝る事
- ③コミュニケーション能力を身に付ける事



卒業卒園おめでとうの会

3月13日午後から卒業卒園する子どもたちと一緒に本園ダイニングにて、卒業卒園おめでとうの会を開催しました。新生活に向けての引っ越しや自動車学校への通学で忙しい中、集まってくれました。生活するホームが違うため、久しぶりに会った高校3年生の子どもたちは、すっかりお兄さんになっていました。

始めに、クレジットカードなどお金の管理や国民年金についてパワーポイントなど映像を見て学びました。新生活に向けて真面目に話を聞いていました。

次に、みんなの楽しみにしていたクレープ作りと実食です。飲み物がない事に気が付いて、走って買いに行ってくれたT君、レシピを見ながら材料を混ぜるK君、器用に薄く広くクレープ生地を作るS君、クリームをたっぷり乗せて嬉しそうに食べるY君、楽しい時間でした。次の日には引っ越しのS君はニコニコしながらみんなの中に入っていました。

それぞれ新しい生活に向けて、不安と希望が入り混じった気持ちだと思いますが、これまで頑張って来た自分の力を信じて頑張ってくださいね。みんなのことをいつも応援しています。

アフターフォロー

卒園後、仕事や人間関係などで上手くいかない子もいるので、連絡を取ったり様子が気になる子へは、寄付で頂いた食料などを持って会いに行ったりしています。

最近では、離職した子の再就職の相談にも乗り、再就職の手伝いをしました。
何か困ったことがあつたら、いつでも連絡をしてくださいね。

星出 ゆり子

編集後記

本園施設に大きな鯉のぼりが泳いだ5月初め。裏庭であそぶ子どもたちは、風が吹くと元気に泳ぐ鯉のぼりのしっぽを掴もうと力いっぱいジャンプしていました。何度も何度もジャンプしてチャレンジしていました。空高く泳ぐ鯉のぼりをつかむことはできませんでしたが、ふと足元をみると鯉のぼりの親子の影がありました。鯉のぼりが泳ぐので陰もその通りに動きます。陰に気がついた子どもは、嬉しそうに陰を踏んでつかまえていました。鯉のぼりとの追いかけっこ、はつらつとした子どもの表情がとても印象的でした。

子どもの発見は、大人の気が付かないところまで無限にあります。目の前にあることに気をとられ、足元を見失うこともあるかも…と気づかされた時間でした。日々の暮らしの中で視野を広げ、子どもたちから沢山の事を学びながら一緒に成長出来ますように。



入職しての抱負

井上 隼輔

私の抱負は、仕事内容を完璧に覚えると共に、毎日子どもと密に関わり、子どもが楽しいと思える生活が出来る環境を整え、自立支援のサポートをしていくことです。そして、子どもと関わる中で様々なスキルを身につけていこうと思います。

4月から新入社員として入職し、仕事内容が分からぬいため一年間を通して仕事内容を完璧に覚えていこうと思います。先輩方に尋ねたり、見て学んで仕事と子どもの関わりの両立を目指します。

私は、子どもと関わることが好きで児童指導員という職に就きました。

子どもと密に関わり過ごす中で、日々が楽しいと思ってもらえる関わりをしながら自立支援として生活面や学習面のサポートをしていこうと考えています。そのためには、今後身につけないといけないスキルがあります。それは、子どもたちの個性や発達段階を理解し、子どもたちの気持ちに寄り添いながら一人ひとりに合ったコミュニケーションを取ることです。成長をサポートする知識とスキルを、今後身につけていきたいです。子どもだけが成長するのではなく、子どもと共に成長していく事が大切であると考えています。これらの事を意識して仕事に励み、子どもから頼りにされる職員になれるよう、頑張ります。

入職してからの抱負

吉村 萌未

私は共楽養育園の職員として、子どもたちの日常生活を大切にし、将来的な自立に向けて支援できる力を身に付けること、そして子どもたちとの関係を築くために積極的に関わることを意識して頑張ります。特に、子どもたちとの関係を築いていく上で、日頃の関わりが大事になってくるため、コミュニケーション能力を高めます。まずは、子どもの顔と名前を一致させ挨拶を欠かさず行なおうと思います。積極的に話しかけ、会話の中の子どもの気持ちを受け止め尊重します。そして間違っていることをきちんと伝えます。

共楽養育園は、子どもの生活の場所なので、子どもと関わるだけではなく、掃除や日頃の業務を早く覚えられるように頑張りたいです。その時に、分からぬことをそのままにしておくと、効率が悪くなったり、ミスが発生したり、場合によっては信頼をなくしてしまうことがあるため、分からないことは積極的に質問していきたいです。

子どもとの関わりや日頃の業務について、先輩職員の方から沢山学び、社会人として、一人の人間として成長できるように精一杯頑張ります。

子育てを通して感じた事

栗屋 清隆

育児休業を1年間いただき気付けば息子も生後約半年。日々成長中の我が子、生後3ヶ月で初めて寝返りをした時は驚きと感動でした。

息子にとって何もかもが初めての経験であり、それを見守る自分と妻も初めての育児です。毎日が感動、最高です。

とはいって、生後2ヶ月過ぎまではミルクと寝かしつけで睡眠不足になつたりと、育児の様々な大変さを噛み締めつつあるわけですが、可愛い我が子らしさ全開で育っていってほしいです。



●資金収支計算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：円)

勘定科目		法人合計	
事業活動による収支	収入	児童福祉事業収入 保育事業収入 経常経費寄附金収入 受取利息配当金収入 その他の収入 事業活動収入計(1)	
		369,169,591 212,170,749 1,619,713 119,331 7,499,461 590,578,845	
		人件費支出 事業費支出 事務費支出 支払利息支出 その他の支出 事業活動支出計(2)	
		388,111,445 76,794,216 56,442,981 284,024 3,391,420 525,024,086	
		事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2) 65,554,759	
		施設整備等補助金収入 固定資産売却収入 施設整備等収入計(4)	
	支出	57,485,000 24,220 57,509,220	
		設備資金借入金元金償還支出 固定資産取得支出 施設整備等支出計(5)	
		6,216,000 161,554,645 167,770,645	
		施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5) -110,261,425	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入 その他の活動による収入 その他の活動収入計(7)	
		104,238,760 1,306,064 105,544,824	
		積立資産支出 その他の活動による支出 その他の活動支出計(8)	
	支出	42,141,284 1,183,860 43,325,144	
		その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8) 62,219,680	
		予備費支出(10) —	
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)		17,513,014	
前期末支払資金残高(12)		134,643,721	
当期末支払資金残高(11) + (12)		152,156,735	

●貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	163,914,748	流動負債	35,259,613
固定資産	977,706,070	固定負債	92,739,525
基本財産	545,001,938		
その他の固定資産	432,704,132	負債の部合計	127,999,138
		純資産の部	
		基本金	144,310,277
		国庫補助金等特別積立金	293,137,003
		その他の積立金	170,941,000
		次期繰越活動増減差額	405,233,400
		純資産の部合計	1,013,621,680
資産の部合計	1,141,620,818	負債及び純資産の部合計	1,141,620,818